

令和 5 年度

事業報告書・収支決算書

公益社団法人福井県シルバー人材センター連合

令和５年度 事業報告

I 概要

令和５年度の県内シルバー人材センター事業の実績は、会員数が３月末現在で８，０２３人となり、前年度より８５人増加し、令和２年度以来３年ぶりに８，０００人を上回った。

契約金額では、派遣分野で９．７％増加したものの、請負分野で８，６２７万円（▲２．７％）減少したことにより、全体で１，６５８万円（▲０．４％）の減少となった。

来年４月から全センターにおいて新たな契約方式への移行が予定されているなど、シルバー人材センターを取りまく環境が大きく変化してきている中において、国・県・市町等の指導と協力を得ながら、各シルバー人材センターと連携を強化し、次の重点事項を中心に積極的な事業展開を図った。

- １ 会員拡大対策等の推進
- ２ 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用した就業機会拡大の推進
- ３ 「公益社団法人」としての事業推進とコンプライアンスの徹底
- ４ 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業の推進
- ５ 「インボイス制度」の導入に向けた指導、助言
- ６ 「包括的契約方式への円滑な移行に」に向けた指導、助言
- ７ シルバー事業のデジタル化の推進
- ８ 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進

区 分		令和５年度	令和４年度	増減率（％）
会員数（人）		8,023	7,938	1.1
受注件数（件）	合 計	36,684	40,088	▲8.5
	請負分野	35,811	39,324	▲8.9
	派遣分野	873	764	14.3
契約金額（千円）	合 計	3,921,165	3,937,743	▲0.4
	請負分野	3,130,777	3,217,042	▲2.7
	派遣分野	790,388	720,701	9.7
就業延人員（人）	合 計	805,149	841,316	▲4.3
	請負分野	664,083	708,727	▲6.3
	派遣分野	141,066	132,589	6.4

※ 「契約金額」の額は、百円単位四捨五入の額を表す。

Ⅱ シルバー人材センター事業

1 会員の確保対策

(1) イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施

① 普及啓発促進月間（10月）の取組み

ア 「ふくい元気・シルバースタ 2023 イン南越前」

令和5年度「ふくい元気・シルバースタ」については、10月7日（土）南越前町の南越前文化会館において盛大に開催された。

同会場は福井県のほぼ真ん中に位置していることもあり、県内各地から県民約700人が参加され、会員数の減少が続いている状況下にあって、シルバー事業の普及啓発にとって大変有意義な一日となった。

イ 「シルバーの日（10月21日）」の普及啓発活動の実施

連合及び15センターでボランティア活動の実施

「シルバーの日」を中心に863人の役職員・会員が参加

② 年間を通じた普及啓発活動

ア 機関誌「シルバー連合ふくい第61号」の発行

連合や各シルバー人材センターが取り組んでいる様々な事業活動を紹介した。

(ア) 発行時期 10月 1, 500部

(イ) 会議開催 「機関誌編集委員会」の開催

第1回 令和5年 8月22日

第2回 令和5年10月 4日

イ 福井県が主催する高齢者パネル展に参加

会員が元気にいきいきと就業している姿などをパネルにして展示するにより、シルバー人材センターの魅力を多くの県民に発信

【嶺南地域】

(ア) 日 時 令和5年10月10日～13日

(イ) 場 所 若狭図書館

【嶺北地域】

(ア) 日 時 令和5年10月17日～31日

(イ) 場 所 福井県庁ホール

ウ 市・町広報誌等に掲載

(ア) 6市1町の行政機関広報誌に延34回掲載

エ マスメディアによる広報活動の実施

(ア) 新聞広告【会員拡大PR】

- ・ 福井新聞 3回掲載（半5段3回）
- ・ 日刊県民福井 2回掲載（半5段2回）
- ・ 中日新聞 2回掲載（半5段2回）

(イ) 新聞広告【シルバー事業PR】

- ・ 日刊県民福井 4回掲載
- ・ 中日新聞 4回掲載

(ウ) テレビ広報

- ・ 福井放送（4月～3月の12ヶ月間放映）
- ・ 福井テレビ（4月～3月の12ヶ月間放映）

(エ) ケーブルテレビCM（6月～3月の10ヶ月間放映）

嶺南地域の1市4町を対象にケーブルテレビCM（チャンネル0、MMネット）にて静止画帯広告を放映

- ・ MMネット（美浜町、若狭町）
 - ・ チャンネルOTV（小浜市、若狭町、おおい町、高浜町）
- 6月～3月までの10ヶ月間

オ インターネットを活用したPR活動の推進

- (ア) 連合ホームページへのPR動画掲載（企業用・一般市民用）
- (イ) YouTubeでのPR動画配信
- (ウ) PR動画をYouTube広告にも掲載

カ その他の普及啓発活動

福井県協ビル看板広告を活用した年間を通しての広報活動

(2) 入会促進対策の推進

① 入会に向けた取組みの強化と積極的な推進

- ア 会員募集強化月間（10月、3月）の設定
- イ 「会員一人が一人の仲間を増やす」運動の推進
- ウ センター活動の紹介による入会促進
- エ 「高齢者活躍人材確保育成事業」の活用による入会促進

② 女性会員の入会促進

- ア 女性入会説明会等の開催
計6回開催 62名参加 35名入会
- イ 女性セミナーの開催
計4回開催 119名参加 4名入会
- ウ 新総合事業等を活用した女性会員の加入促進

- ③ ハローワークと連携した入会促進
ハローワーク事務所内での定期的な入会相談会の実施
- ④ 退会防止に向けた取組みの強化と積極的な推進
 - ア 退会会員の理由の分析
 - イ 未就業就会員への就業相談及び就業機会の確保
 - ウ ボランティア活動等社会参加活動の充実
 - エ ゴールド会員等非就業会員継続制度の導入

2 事業の拡大対策

(1) 多様な働き方の推進

シルバー派遣事業及び職業紹介事業に限定した高齢法第39条に基づく業務拡大の有効活用に努めた。(10業種8職種)

また、福井県に対して、業務拡大業種・職種の更なる拡大について要望を行った。

(2) シルバー派遣事業の実施

- ① 会員数 2, 241人(6.8%増)
- ② 受注件数 873件(14.3%増)
- ③ 就業延人員 141, 066人(6.4%増)
- ④ 契約金額 7億9, 039万円(9.7%増)
- ⑤ 派遣業務に係る自動車運転従事者を対象に適齢診断を実施(57名)
- ⑥ 「衛生委員会」の開催

毎月開催を原則に産業医の助言を得て開催し、開催内容については各種会議等を通じて情報提供するなど会員の健康維持増進に努めた。

(3) 職業紹介事業

- ① 有料職業紹介件数 3名紹介(2事業所)
3名就職

(4) ホワイトカラー系職種の就業機会の拡大

- ① 会員の就業ニーズの詳細な把握に努めるとともにマッチングの強化推進
- ② 行政機関への広報依頼や新聞等マスコミを活用した広報の展開

(5) 就業開拓事業の推進

- ① 会員による「1人1仕事開拓活動」を推進支援

- ② 緩和業種・職種の有効活用
- ③ 過去の発注先への訪問支援
- ④ 「高齢者活躍人材確保育成事業」と連携した就業機会の拡大支援
- ⑤ 女性会員が魅力を感じる職域拡大支援
- ⑥ 商工会議所会員に対してシルバー事業PRチラシの送付

(6) 需給調整事業の推進

① 大和リビング物件清掃作業	74万円
② えちぜん鉄道駅舎清掃	51万円
③ JR駅構内除草作業	51万円
④ JR駅構内除雪作業	315万円
⑤ 自転車ヘルメット調査	23万円
⑥ 福井大学ゲージ洗浄	184万円
合計	698万円

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の徹底

- ① 傷害事故発生状況 事故件数40件（前年度 12件減少）
- ② 賠償事故発生状況 事故件数35件（前年度 5件減少）
- ③ 安全目標の設定

目標⇒死亡事故0件、入院事故7件以下、通院事故20件以下

実績⇒死亡事故0件、入院事故10件、通院事故30件

- ④ 安全・適正就業スローガンの活用
 全国 ⇒「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」
 福井県 ⇒「まず示そう 職場の安全 私から」

- ⑤ 安全・適正就業推進強化月間（7月）の取組み

ア 安全・適正就業促進大会の開催

（ア）日 時 令和5年8月4日

（イ）場 所 福井県生活学習会館

（ウ）参加者 81名

イ 安全・適正就業パトロールの実施

全SCを対象に、連合安全・適正就業委員会委員による安全・適正就業パトロールを実施(7/12～8/8 実施)

（ア）15回実施 延30人（委員等）

（イ）作業現場41ヵ所実施(126人対象)

⑥ 安全・適正実務担当者会議の開催

ア ブロック別会議

【福井・坂井地区：福井市ＳＣ】	令和５年　６月１６日
【奥越地区：大野市ＳＣ】	令和５年　６月１３日
【丹南地区：越前市ＳＣ】	令和５年　６月２２日
【嶺南地区：敦賀市ＳＣ】	令和５年　６月２１日

イ 全体会議 令和５年１２月２０日

⑦ 交通事故防止対策に向けた取組み

ア 反射板着用の励行

イ 「テレマティクスタグ」の活用による安全運転診断の実施（７５名参加）

ウ 「派遣業務に係る自動車運転に関する方針」に基づき、（独法）自動車事故対策機構福井支所で、６５歳以後３年ごとに適齢診断を実施（本年度は５７名実施）

⑧ チェックシート付の転倒事故・賠償事故防止チラシや熱中症予防チラシを会員に配付し自己管理を奨励

⑨ 事故要因分析と再発防止対策のフォローアップ及び事故発生状況及び原因等を１ヶ月毎に資料に取りまとめ各センターに情報提供

（２）適正就業の徹底

「適正就業ガイドライン」に沿った事業展開への助言・指導・支援

① 「受注リスト（請負・委任契約）」による再検証の実施

- ・受注リスト再点検件数 １３３件
- ・不適正件数 ０件

② 発注者用パンフレット等の活用による周知の徹底

③ 安全・適正就業委員会の開催

第１回 令和５年７月 ７日

第２回 令和５年９月１９日

第３回 令和６年３月１１日

（３）安全・適正就業講習会の支援

各シルバー人材センターが開催する「安全・適正就業講習会」に連合より講師派遣

若狭	令和５年	４月２５日	１７名受講
若狭（おおい）	令和５年	５月１２日	８名受講
南越前町	令和５年	６月２０日	６名受講

永平寺町	令和5年 7月 5日	25名受講
若狭	令和5年11月17日	12名受講
南越前町	令和5年12月14日	47名受講
永平寺町	令和6年 2月14日	27名受講
越前市	令和6年 2月29日	55名受講
福井市	令和6年 3月 6日	81名受講
あわら市	令和6年 3月 7日	80名受講
若狭町	令和6年 3月13日	52名受講
坂井市	令和6年 3月15日	24名受講
高浜町	令和6年 3月18日	32名受講
高浜町	令和6年 3月19日	21名受講
高浜町	令和6年 3月19日	14名受講

4 交流研修事業の推進

(1) トップセミナーの開催

- ① 日 時 令和6年1月17日
- ② 場 所 織協ビル 10F ホールA
- ③ 講 師 福井県シルバー連合 産業医 安富久記 医師
- ④ テーマ 高齢者等健康
- ⑤ 参加者 40名

(2) 職員研修の開催

① 会計・経理担当者研修会

【第1回】

- ア 日 時 令和5年6月28日
- イ 場 所 織協ビル 6階会議室
- ウ 講 師 福井税務署 連絡調整官 宮崎友克 氏
- エ テーマ インボイス制度への対応にかかる実務上の留意点
- オ 参加者 31名

【第2回】

- ア 日 時 令和6年2月21日
- イ 場 所 織協ビル 10階Aホール
- ウ 講 師 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏
- エ テーマ 契約方法の見直しに関する会計経理税務処理について
- オ 参加者 42名

② シルバー派遣業務担当者研修会の開催

ア 日 時 令和6年2月26日

イ 場 所 織協ビル 6F会議室

ウ 講 師 福井県シルバー連合職員

エ テーマ ・派遣会員に対する無期転換申込機会等の明示
・派遣業務にかかる留意事項
・安全衛生について

オ 参加者 33名

5 未設置地域対策

池田町に対し、情報提供等を行っているものの、現在のところ設置する考えはない状況

6 組織の強化対策

(1) 行政・全シ協関係機関との連携

- ① 労働局・県との連携
- ② 全シ協との連携
- ③ 北シ協との連携
- ④ 福井県すこやか長寿センターとの連携

(2) 指導・相談体制の確立

- ① ワンストップサービスセンターの構築に向けた相談体制の強化
- ② シルバー人材センター定期指導（5センターで実施）

若狭町シルバー人材センター	令和5年11月20日
高浜町シルバー人材センター	令和5年11月20日
福井市シルバー人材センター	令和5年11月27日
坂井市シルバー人材センター	令和5年11月27日
越前町シルバー人材センター	令和5年11月29日
- ③ 福井県公益法人立入検査への立会（5センター）
（勝山市SC、永平寺町SC、南越前町SC、敦賀市SC、鯖江市SC）
- ④ 福井労働局経理定期指導への立会（5センター）
（若狭町SC、高浜町SC、福井市SC、坂井市SC、越前町SC）
- ⑤ 福井労働局派遣事業定期指導への立会（5センター）
（あわら市SC、大野市SC、越前市SC、美浜町SC、若狭SC）

(3) 情報管理体制の強化

- ① 連合HPによる業務・財務状況等の積極的な情報公開の推進
- ② 個人情報保護規程に基づく情報管理体制の強化

(4) 調査研究事業

- ① 業務年報の作成（300部）10月発刊
- ② 公共事業受注調査 10月実施

7 健全な財政基盤を確立

(1) シルバー事業運営検討委員会の開催

- 第1回 令和5年7月14日
- 第2回 令和6年2月15日

(2) 自主財源の確保

- ① シルバー派遣事業、職業紹介事業、広域需給調整事業の実施
- ② 独自事業の開拓支援
- ③ 賛助会員加入促進(賛助会員21社)
- ④ 市・町の行政機関等について検討

8 各種会議等の開催

(1) 通常総会の開催

- ① 開催日 令和5年6月27日
- ② 場 所 織協ビル 10F ABホール

(2) 理事会の開催

- 第1回 令和5年 6月19日
- 第2回 令和5年 6月27日
- 第3回 令和5年10月26日
- 第4回 令和6年 1月17日
- 第5回 令和6年 2月20日
- 第6回 令和6年 3月27日

(3) 理事長会議の開催

- 令和5年10月26日
- 令和6年 2月20日

(4) 事務局長会議の開催

第1回 令和5年 6月12日

第2回 令和5年10月19日

第3回 令和6年 2月 8日

(5) シルバー事業運営検討委員会 (再掲)

第1回 令和5年 7月14日

第2回 令和6年 2月15日

(6) 安全・適正就業委員会 (再掲)

第1回 令和5年 7月 7日

第2回 令和5年 9月19日

第3回 令和6年 3月11日

(7) 衛生委員会の開催

第1回 令和5年 4月26日

第2回 令和5年 5月24日

第3回 令和5年 6月28日

第4回 令和5年 7月26日

第5回 令和5年 8月23日

第6回 令和5年 9月27日

第7回 令和5年10月25日

第8回 令和5年11月16日

第9回 令和5年12月27日

第10回 令和6年 1月17日

第11回 令和6年 3月27日

(8) 機関誌編集委員会 (再掲)

第1回 令和5年 8月22日

第2回 令和5年10月 4日

(9) シルバーフェスタ実行委員会 (再掲)

第1回 令和5年 5月31日

第2回 令和5年 8月 9日

第3回 令和5年 9月25日

Ⅲ 高齢者活躍人材確保育成事業

高齢者や企業・官公庁退職予定者及び企業・官公庁に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、就業体験や技能講習受講を通じて高齢者・企業双方のシルバー人材センターに対する理解を深めることにより、新規会員の拡大や新たにシルバー人材センターを活用する企業等の増加に努めた。

更に、現にシルバー人材センター会員であるが、新たな分野で活躍を希望している会員や実際の就業に今一步踏み出せない会員に対しても、就業体験及び技能講習を実施することにより、高齢者の就業機会の拡大等に係る支援を行った。

1 事業目標の設定

新規入会会員数 1 8 6 名以上

2 事業の実績

新規入会会員数 2 5 1 名（達成率→134.9%）

3 高齢者及び企業等に対する積極的な周知・広報

（1）マスメディアを通じた広報活動の実施（再掲）

① 福井新聞 3 回掲載（半 5 段 3 回）

② 日刊県民福井 2 回掲載（半 5 段 2 回）

③ 中日新聞 2 回掲載（半 5 段 2 回）

④ 会員募集テレビCM

ア 福井放送

イ 福井テレビ

⑤ 会員募集ケーブルテレビCM（嶺南地域の1市4町を対象）

ア 「MMケーブルTV」（美浜町SC、若狭町SC共同で製作放映）

イ 「チャンネルOTV」（若狭SC、若狭町SC、高浜町SC共同で製作放映）

（2）市や町広報誌等に掲載による広報活動の実施

6 市 1 町の行政機関広報誌に延 34 回掲載

（3）会員募集案内周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

8 市 4 町において会員募集案内新聞折込みにより全戸配付→2 1 1, 4 5 0 部

（4）企業等周知用チラシ作成・配付による広報活動の実施

各市町商工会・商工会議所、行政機関、事業所説明会等に配付→2, 0 0 0 部

4 就業体験の実施

シルバー人材センターでの就業に関心のある高齢者を対象に、県下9市・5町で74名の参加を得て20コースで31回就業体験を開催

5 技能講習の実施

シルバー人材センターでの就業を希望している高齢者を対象に、シルバー人材センターの会員となり新たな分野で活躍することに興味、自信を持つことができるよう、県下4市2町で54名の参加を得て6コース7講習を開催

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
広域受給調整事業受託収益	6,970,735	8,775,694	△1,804,959
広域需給調整事業受託収益	6,970,735	8,775,694	△1,804,959
労働者派遣事業収益	790,388,463	720,701,444	69,687,019
労働者派遣事業収益	790,388,463	720,701,444	69,687,019
有料職業紹介事業収益	280,736	127,650	153,086
有料職業紹介事業収益	280,736	127,650	153,086
シニアチャレンジ応援事業受託収益	3,535,149	0	3,535,149
シニアチャレンジ事業受託収益	3,535,149	0	3,535,149
シニア人材活躍支援事業受託収益	3,475,556	3,540,421	△64,865
シニア人材活躍支援事業受託収益	3,475,556	3,540,421	△64,865
高齢者活躍人材育成事業受託収益	22,377,898	19,175,169	3,202,729
高齢者活躍人材育成事業受託収益	22,377,898	19,175,169	3,202,729
受取会費	3,226,800	3,247,300	△20,500
正会員受取会費	2,846,800	2,867,300	△20,500
賛助会員受取会費	380,000	380,000	0
受取補助金等	18,195,000	18,194,000	1,000
受取国庫補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取県補助金	8,900,000	8,900,000	0
受取全シ協支援事業費	395,000	394,000	1,000
受取負担金	105,008	1,000,000	△894,992
受取負担金	105,008	1,000,000	△894,992
雑収益	349,575	501,682	△152,107
受取利息	387	378	9
雑収益	349,188	501,304	△152,116
経常収益計	848,904,920	775,263,360	73,641,560
(2) 経常費用			
事業費	838,943,556	767,007,728	71,935,828
支払会員賃金	617,196,523	562,921,747	54,274,776
支払会員法定福利費	3,309,412	2,939,190	370,222
給料手当	28,160,952	27,317,189	843,763
法定福利費	4,525,491	4,212,195	313,296
退職給付費用	1,358,016	1,304,196	53,820
福利厚生費	685,675	667,575	18,100
会議費	105,221	53,439	51,782
役員等旅費交通費	62,520	9,380	53,140
旅費交通費	510,922	291,209	219,713
通信運搬費	2,921,089	2,612,458	308,631
減価償却費	220,361	59,311	161,050
什器備品費	203,060	459,723	△256,663

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,708,113	6,209,880	1,498,233
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,708,113	6,209,880	1,498,233
一般正味財産期首残高	44,485,798	38,275,918	6,209,880
一般正味財産期末残高	52,193,911	44,485,798	7,708,113
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	52,193,911	44,485,798	7,708,113

貸 借 対 照 表

令和 6年 3月31日現在

1/2頁

001 福井連合

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	46,595,586	42,095,779	4,499,807
未収金	80,430,293	72,967,485	7,462,808
立替金	190,428	171,957	18,471
前払金	1,376,190	506,263	869,927
流動資産合計	128,592,497	115,741,484	12,851,013
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
30周年記念行事積立資産	500,000	0	500,000
ｼｬｰ事業育成資金積立資産	14,000,000	13,000,000	1,000,000
特定資産合計	14,500,000	13,000,000	1,500,000
(3) その他固定資産			
什器備品、	3,148,545	3,276,507	△127,962
什器備品減価償却累計額	0	0	0
*	3,148,545	3,276,507	△127,962
敷金	1,909,440	1,909,440	0
その他固定資産合計	5,057,985	5,185,947	△127,962
固定資産合計	19,557,985	18,185,947	1,372,038
資産合計	148,150,482	133,927,431	14,223,051
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	94,416,690	88,646,319	5,770,371
前受金	221	220	1
預り金	1,539,660	795,094	744,566
流動負債合計	95,956,571	89,441,633	6,514,938
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	95,956,571	89,441,633	6,514,938
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	52,193,911	44,485,798	7,708,113

令和 6年 3月31日現在

2/2頁

(単位：円)

[illegible]

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 什器備品 定額法により減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸契約取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,276,507	127,962	3,148,545
合 計	3,276,507	127,962	3,148,545

3 特定資産の増減額及び残高

特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
特定資産			
30周年記念行事積立資産	0	500,000	500,000
シルバー事業育成資金積立資産	13,000,000	1,000,000	14,000,000
合 計	13,000,000	1,500,000	14,500,000

4 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
30周年記念行事積立資産	500,000	0	500,000	0
シルバー事業育成資金積立資産	14,000,000	0	14,000,000	0
合 計	14,500,000	0	14,500,000	0

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の記載区 分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等補助金	国	0	5,517,000	5,517,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	3,383,000	3,383,000	0	
シルバー就業支援事業補助金	県	0	8,900,000	8,900,000	0	
全シ協支援事業費	全シ協	0	395,000	395,000	0	
		0	18,195,000	18,195,000	0	

付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記、記載のとおり

2 引当金の明細

該当なし

財 産 目 録

令和6年3月31日

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的		金 額	
		使用目的等	使用事業		
(流動資産)					
普通預金 46,595,586	普通預金 福井銀行本店	運転資金	法人管理	15,002,263	
	普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー事業	4,674,673	
	普通預金 福井銀行本店	運転資金	高齢者活躍人材 確保育成事業	1,774,722	
	普通預金 福井銀行本店	運転資金	シルバー派遣事業	23,635,758	
	普通預金 福井銀行本店	運転資金	公益目的事業 預り金	1,508,170	
	未 収 金 80,430,293	ジー・アイ・システム他	契約金額	シルバー事業 (広域事業)	420,584
		福井県知事	契約金額	シルバー事業 (人材育成事業)	3,885
		JA福井県他	契約金額	シルバー事業 (派遣事業)	73,361,747
		JA福井県他	契約金額等	法人会計	6,644,077
	立替金 190,428	福井労働局長	労働保険料 (個人負担分)	シルバー事業	190,428
	前払金 1,376,190	トヨタレンタリース福井	車両リース料(4月分)	シルバー事業	21,450
		トヨタレンタリース福井	車両リース料(4月分)	シルバー事業 (派遣事業)	21,450
		損保ジャパン	賠償責任保険料	シルバー事業 (派遣事業)	656,000
		(一社)福井県繊維協 ビル同業会	事務所借料(4月分)他	シルバー事業 (派遣事業)	
		(一社)福井県繊維協 ビル同業会	事務所借料(4月分)他	高齢者活躍人材 確保育成事業	
		(一社)福井県繊維協 ビル同業会	事務所借料(4月分)	法人会計	
		全福サービス	令和6年度役員賠償責任保 険料	法人会計	57,000
		全福サービス	令和6年度個人情報漏えい 保険料	法人会計	28,500
	福井労働局	令和5年度労働保険料	シルバー事業	591,790	
流動資産合計				128,592,497	
(固定資産)					
特定資産	シルバー事業育成資 金積立資産	普通預金 福井銀行本店	シルバー事業育成資金としての積立資産であり、 資産取得資金として管理されている預金	14,000,000	
	設立30周年記念行 事積立資産	普通預金 福井銀行本店	設立30周年記念行事に係る費用の積立資産 であり、資産取得資金として管理されている預金	500,000	

その他 固定資産	什器備品 3,148,545	電話器	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	1
		事務所机	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	327,056
		事務所机	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	341,963
		ストライプ	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	316,697
		シュレッダー	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	540,000
		データプロジェクター	公益目的財産であり、シル バー事業に使用している。	シルバー事業	203,500
		耐火金庫	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	205,700
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	133,623
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	282,063
		システム収納(書庫)	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	702,897
		会長机	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	95,045
	敷金 1,909,440	事務所敷金	法人会計財産であり、 法人会計に使用している。	法人会計	1,909,440
固定資産合計				19,557,985	
資産合計				148,150,482	
(流動負債)					
未払金 94,416,690	活動拠点委託費	シルバー事業(広域)に供する業 務委託料等の未払金額		1,636,472	
	活動拠点委託費等	シルバー事業(職業紹介)に供す る業務委託料等の未払金額		195,952	
	支払会員賃金等	シルバー事業(派遣)に供する業 務委託料等の未払金		89,569,911	
	TVスポット等	シルバー事業に供する業務委託 料等の未払金		1,047,052	
	消費税等	シニア人材事業に供する業務 委託料等の未払金		10,137	
	消費税等	シニアチャレンジ事業に供す る業務委託料等の未払金		216,249	
	業務委託料返還等	高齢者活躍人材確保育成事 業に供する業務委託料等の未 払金		1,703,630	
	システム利用料等	法人管理に供する業務委託料 等の未払金		37,287	
	前受金 221	派遣料	超過入金	シルバー事業 (派遣事業)	221
	預り金 1,539,660	職員源泉税他	職員等からの源泉税、社会 保険料等	シルバー事業等	1,537,900
役員源泉税		役員からの源泉税	法人管理	1,760	
流動負債合計				95,956,571	
負債合計				95,956,571	
正味財産				52,193,911	